

最上級生へ進級して

一組、二組編

『最上級生に進級して』

一組 生徒

僕は、新学期になって頑張りたいことが3つあります。

1つ目は、発言数を増やすことです。2年生の頃は間違つて恥をかきたくない時や、不安が大きくて発言できなかった時が多く、2年生の3学期の成績表を見たときにあの時発言していればもっと上がっていたかも…という後悔をしました。だから、受験のために今から少しずつ発言を増やして成績を上げたいと思います。

2つ目は、後輩の手本になったり、頼れる先輩になることです。今年から最高学年になり、見本になる先輩がいなくなったので、部活や生活の中で、自分が後輩の見本になれるように頑張ります。3つ目は、今ほとんど

行っていない家庭学習を

少しづつ増やしていくことです。1、2年生の頃は、家庭学習を行うのは、定期考査前の期間だけで

した。それだけでは、覚えきれないことはわかっていただけ、勉強のやる気が出ず、あまり良い点は取れませんでした。小テストでもなるべく良い点数を取り続けるために定期考査期間でなくても、勉強をしてできるだけ行い、減点を少なくしてきました。

そして、僕は人見知りで人とコミュニケーションをとることが苦手なので、それを克服するためにもどんどん話かけ、クラスの皆からもどんどん話かけてもらいたいです。

『3年生』

一組 生徒

私は、最上級生に進級するにあたりとても不安

な気持ちでした。なぜなら、3年生になるということは、受験生になるということであり、受験は苦しいイメージがあるからです。ですが、先入観だけで決めつけてはいけなと思います。受験は、自分の人生を変えるチャンスでもあります。このチャンスを活かしてしまおう、一生後悔することになるので、今のうちから実行できることは全て行っていききたいと思います。

例えば、家でダラダラ

している時間を勉強時間に変えたり、隙間時間で単語を覚えたりするなどの工夫を行っていきます。

また、私は、読書が好きなので、寝る前に本を読んでいます。本を読むと国語だけでなく、他の教科にも役立てることができきます。テスト問題が長文である時など、普段から本を読んでいるとスラスラと理解することができるので、今後も続けて

いきたいです。

大切なのは、勉強だけ

来週の予定:4月26日(月)~30日(金)

ゴールデンウィークを迎えますが、政府から緊急事態宣言が発令された場合、いくつかの注意事項が追加されます。その場合、学校からの連絡及び市の配信メールで確認してください。

日	曜	行事
26	月	平常時程 生徒朝礼 1校時学活 時間割通り
27	火	平常時程 1校時道徳 時間割通り
28	水	特別時程 時間割通り
29	木	☀️昭和の日
23	金	平常時程 時間割通り 内科検診→ジャージ登校 5校時総合 6校時セーフティ教室

ではありません。普段の生活も最上級生としての自覚をもちながら、1・2年生の見本とならなくてはなりません。部活などでは、もちろんのこと、挨拶など積極的に行っていきましょうと思います。話し

『最上級生として』

二組 生徒

私は、最上級生として、また受験生として、一番に勉強を頑張りたいです。そして、学校の規則やマナーをきちんと守り、1年生や2年生に恥じないような学校生活を送りたいです。勉強は、主に英

語・数学・国語の応用問題の挑戦、理科・社会の基礎固めを行いたいです。

そして、学級の規則、マナーを守ることは、具体的に廊下を走らない、学校への来客者への挨拶を欠かさない、10分休みは早めに次の授業の準備をし、有効に使うことを意識して生活したいです。

このような二つの目標を達成させるために、クラスメイトはとても大切な存在です。私が三年二組の教室に入り、一番はじめに話したのは、荒木君でした。一年生の時も仲が良く、もう一度同じクラスになれて本当に嬉しく思いました。また、三年生の登校二日目には、一人一人自己紹介をしました。それぞれに個性があり、三年二組はとても楽しいクラスになりそうだなと思いました。

イラスト 一組 生徒

く、みんなが明るく、楽しく、ポジティブなクラスにするために、二つのことを頑張りたいです。一つは、自らたくさんの人に話しかけて、お互いに笑い合うことができる関係を築くこと。二つ目は、友達が悩んだり苦しんだりしている時に、励ましたり、一緒に悩んだり、相談したりできるクラスの雰囲気をつくることです。

私は、三年生でこのようなことを意識して学校

イラスト 三組 生徒

生活を送り、卒業まで悔いのないような生活を送りたいです。

『最上級生として』

二組 生徒

私は、最上級生に進級して、目標が3つある。一つ目は、学校での勉強と塾を両立させるということだ。学校でも宿題が出る一方、もちろん塾でも宿題や予習、復習を行わなければならない。それを両立させるために、

どちらも「この時間まで

英単語を覚えるという工夫もできるようにしたい。

三つ目は、最上級生としての自覚をもち、下級生の手本となるような先輩になるということだ。先生が言っていたように、三年生は学校の「顔」なので、学校内や学校外でも最上級生としての自覚をもち、それに合った行動をしていきたいと思う。

私は、今の高校一年生や二年生の部活動で関わった先輩を本当に尊敬していたので、私もそんな風に思ってもらえる先輩になりたい。私は、部活で自分たちが仮引退した後、一・二年生だけでやっていくことができるように様々なことを教えたい。

私は、最上級生に進級して、その自覚をもち、勉強と部活動を両立できるようにになりたい。